

## 第6回大玉村教育フォーラム 開催しました！

日時場所：平成 27 年 2 月 1 日（日）午前 9：15～11：40 農村環境改善センター  
 テーマ：「みんなで支え、みんなで育て、みんなが育つ」大玉の教育

### 第1部

◎地域の大人が関わって子どもたちを育てている事例の発表

★本を借りた数村一番の押山さん・飯田さんご家族の取り組みについて

★東北大会出場！大玉 FC スポーツ少年団の皆さんによる実技披露と作文発表

★放課後子ども教室からボランティアさんと子ども達の意見発表とおやつ作りの実技

### 第2部

◎大人の道徳の模擬授業

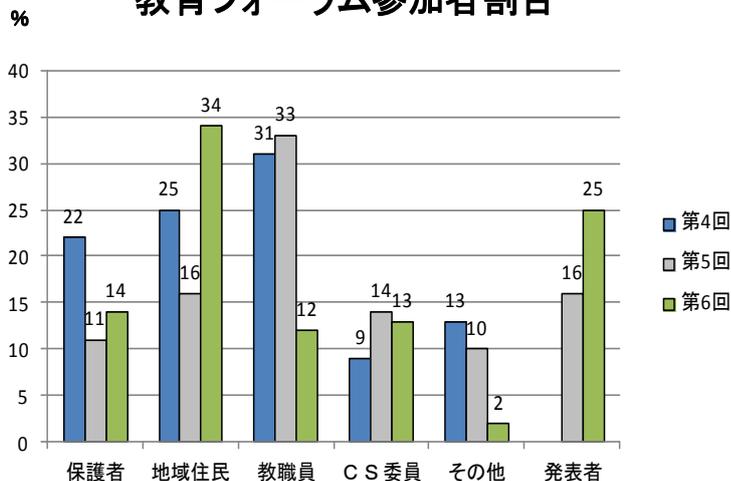
学校と同じように道徳の授業を大人が体験。芥川龍之介の「鼻」を題材にして「劣等感」や「自尊心」についてみんなで考え意見を出し合いました。

教師：大山小学校長 猪狩仁先生

生徒：地域住民、保護者など 17 名

アンケートの自由記述より抜粋

教育フォーラム参加者割合



### 第1部について

- ・大玉の子どもたちの、自分の知らない面を知ることができて良かった。
- ・子どもたちの頑張っている姿すてきでした。もっとたくさんの保護者の方に見て欲しかった。
- ・子どもたちの元気な姿に将来に希望のある大玉の姿が見えてパワーをいただいた。

### その他

- ・教育についてみんなで考える場を持つのは簡単なことではない中で、何度もこのような会を開いているのがすばらしい。
- ・コミュニティ・スクールの中身が一般住民には伝わっていないように感じる。
- ・「教育フォーラム」というと堅苦しく感じる。

### 第2部について

- ・「大人の道徳」では、生徒役ではなかったが一緒に考えたり他の方の意見を聞いたりする良い機会になった。
- ・人間の核と言うべき心の授業ですね。
- ・道徳については社会全体で教えていくことがこれからますます大切になってくるのでそういった意味でもとても貴重なイベントだった。
- ・参加者を巻き込んでの進め方がいいなと思った。

大玉FCスポーツ少年団の皆さん。みごとな実技披露の後、活動についての作文を発表しました。この他、県大会のビデオ放映もありました。



放課後子ども教室のボランティアさんと代表のお子さん。この教室で学んだこと感じていることなどを話してくれました。



本を借りた数 村一番のご家族。本が好きになった理由などを話してくれました。



道徳の模擬授業。生徒役の方だけでなく会場にいた全員が真剣に授業を聴講しました。

## 全国から視察研修 受け入れました。

コミュニティ・スクールがスタートして4年目となった大玉村の取り組みは県内外からも注目されるようになりました。大玉村では都市型のシステムをそのまま当てはめるのではなく、村の実情にあったやり方を模索しながら進めてきました。そのことが注目点となっているようです。

9月9日(火)	山口県下関市立大学準教授
11月7日(金)	山形県小国町教育委員会
2月10日(火)	静岡県富士市立富士川第二小学校
2月27日(金)	北海道上士幌町教育委員会
3月3日(火)	山梨県昭和町立押原中学校

上士幌町教育委員会の視察訪問。学校支援ボランティアの皆さまにも出席していただきました。



今回もあたたかい気持ちを持ち帰ることができた教育フォーラム。コミュニティ・スクール委員会の大きな目玉行事になりました。ご尽力くださった地域の皆さま方、コミュニティ・スクール委員の皆さま、学校の先生方に心より感謝申し上げます。コミュニティ・スクールは学校・家庭・地域の連携のために一步一步進んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

コーディネーター伊藤由美子

H27/3/11 発行 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会  
(事務局：大玉村教育委員会内 連絡先：48-3138)

